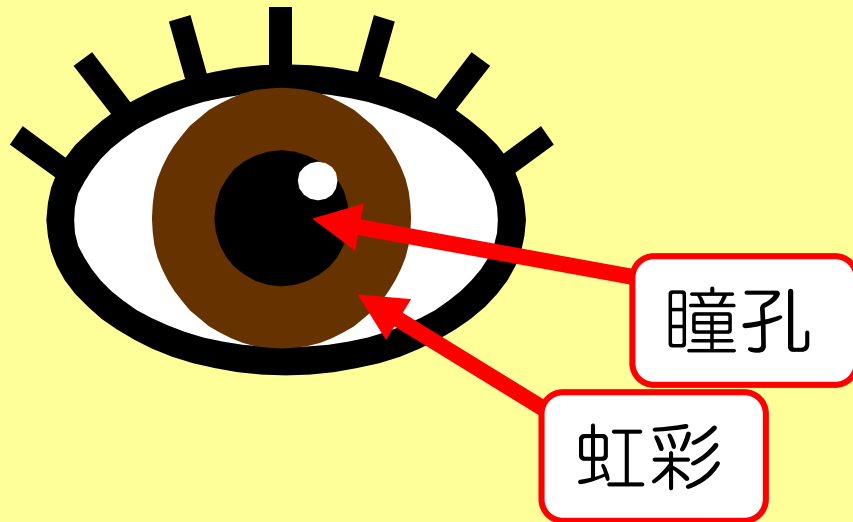


# 虹彩毛様体炎

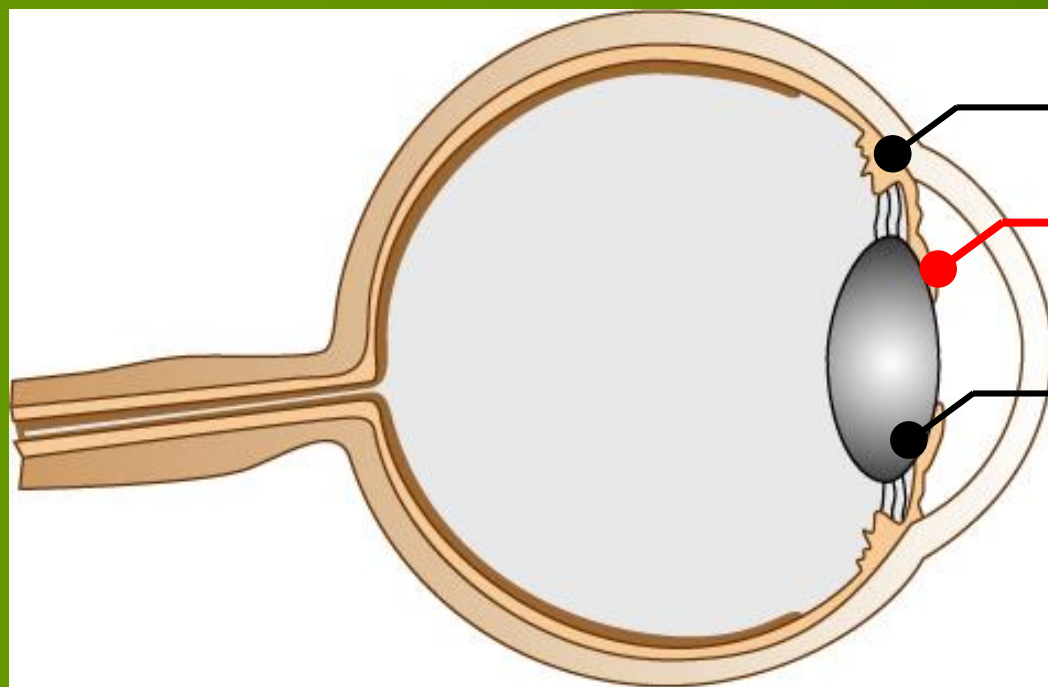
虹彩毛様体炎（こうさいもうようたいえん）とは、その名の通り虹彩および毛様体が炎症により腫れたり、充血したりする病気です。



正面から見て、茶色のドーナツ状に見える部分が「虹彩」です。

# 虹彩毛様体炎

## —虹彩と毛様体の働き—



眼の断面図

毛様体

虹彩

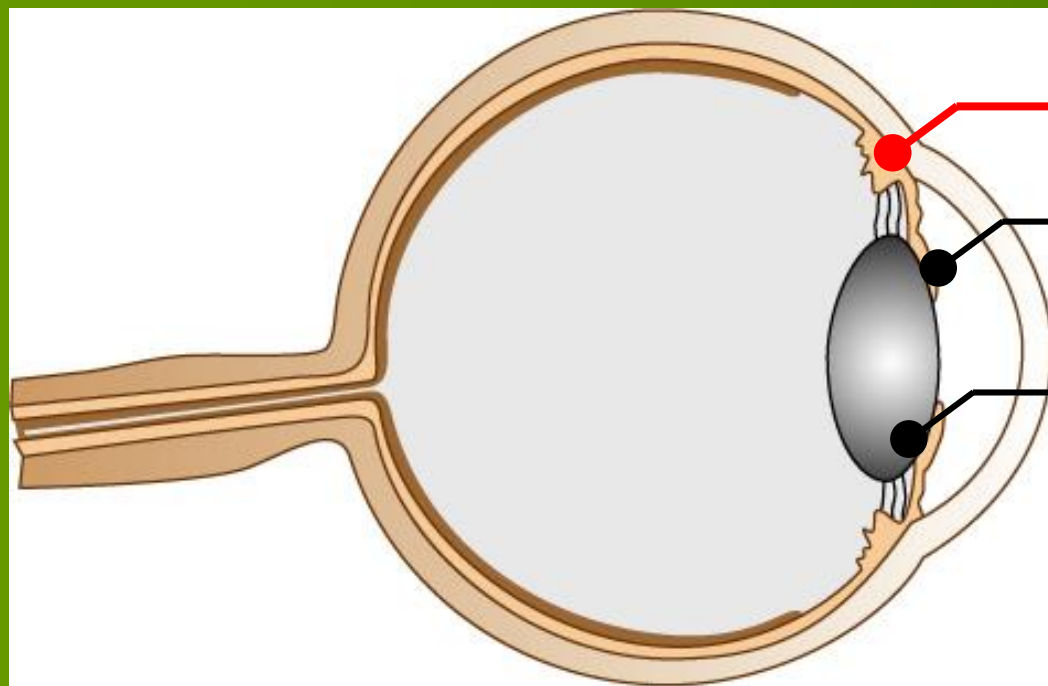
水晶体

虹彩とは・・・

外界から眼球内部へ入射される光の量を調整する機能をもつ部分で、カメラの絞りの役目をする。

# 虹彩毛様体炎

## —虹彩と毛様体の働き—



毛様体

虹彩

水晶体

眼の断面図

毛様体とは・・・

水晶体の厚みを調節し、  
ピントを合わせる役目をする。

# 虹彩毛様体炎の原因

## 1. 細菌・ウイルス・真菌（カビ）などの感染

〔 細菌などが目に直接侵入したり、体の一部につき血行により  
目に運ばれて感染する。 〕

## 2. 目の組織の免疫反応

〔 原田病、サルコイドーシス、ベーチェット病、若年性関節  
リウマチ、慢性関節リウマチなどの疾病が原因で発症。 〕

## 3. 目の怪我

詳しく検査しても原因が特定できない場合もあります

# 虹彩毛様体炎の主な症状

- 急に白眼の部分に充血が起こる。  
(結膜炎とは違い「目やに」は出ない)
- 眼が痛くなる。
- まぶしさを強く感じる。
- 眼がかすんだり、見えにくくなったりする。
- 瞳が小さくなる。



# 虹彩毛様体炎の治療

ステロイド薬の点眼が基本になります。  
(ステロイド薬の内服を併用する場合があります。)



炎症が強い時は、ステロイド薬を結膜下に  
局所注射することもあります。  
原因によっては、全身の治療が必要な場合  
もあります。

## 虹彩毛様体炎の治療



放置すると視力の回復が難しくなり、  
緑内障の原因となることもあります。



## 今月のコラム 不整脈

**不整脈**とは、脈がゆっくり打つ、速く打つ、または不規則に打つ状態を指します。



脈が1分間に50以下の場合を徐脈、100以上の場合を頻脈といいます。



## 今月のコラム 不整脈

脈がたまに飛ぶ程度であったり、症状の無い徐脈等はほとんど心配の必要はありません。

運動や精神的に興奮した状態の時に、脈が一時的に速くなる事も心配はありません。

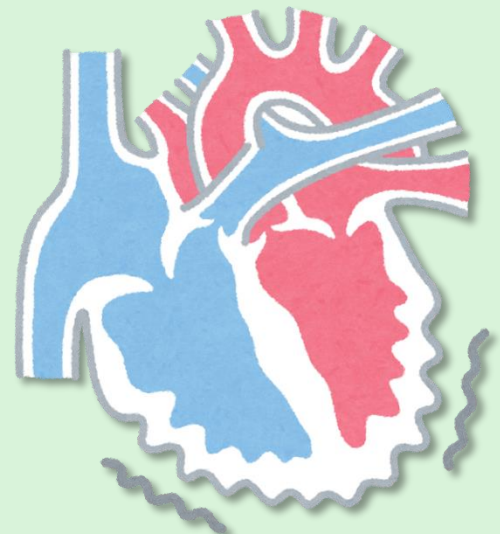
不整脈の多くは心配のないことがほとんどですが、中には危険な不整脈もあるので注意が必要です。



## 今月のコラム 不整脈

「心房細動」は危険な**不整脈**のひとつです。  
心臓の心房と呼ばれる部分が痙攣したように不規則に  
細かく震え血液を体内に送り出せなくなってしまう状  
態です。

脈は不規則に100～150回（1分間）も  
打つので非常に強い動悸を感じます。



## 今月のコラム 不整脈

「心房細動」自体はすぐに死に至る病気ではありませんが放置しておくと心房の中で血液がよどみ、心房に血の塊（＝血栓）が出来やすくなります。それが血液の流れに乗って脳に運ばれると脳梗塞を起こします。

心臓の筋肉が弱り、突然心臓が止まる心不全の可能性も高まります。



## 今月のコラム 不整脈

**不整脈**に伴って強いめまいや息切れ、長く続く胸痛、意識障害などがみられた場合には、心臓疾患など重大な病気を疑って、きちんと受診したほうがよいでしょう。



## — 今月のレシピ —

### — しょうがの佃煮 —

#### 材料

しょうが・・・・・・・・・・200g

いりごま・・・・・・・・・・大さじ1

かつお節・・・・・・・・・・2パック

#### 【A】

醤油・・・・・・・・・・大さじ2

酒・・・・・・・・・・大さじ1

みりん・・・・・・・・・・大さじ1

砂糖・・・・・・・・・・大さじ1/2

水・・・・・・・・・・1カップ



 つくり方

1. しょうがは皮をむき、2mm幅ほどの千切りにする。  
切ったしょうがは、さっと水にさらして水気を切る。
2. 小鍋に【A】を入れて強火で熱し煮立てる。  
煮立ったらしょうがを加えて少しだけ煮汁が残っている状態になるまで10分～15分煮る。
3. 弱火にしてかつお節を加え2分ほど煮て火を止める。  
最後にいりごまをふって出来上がり。  
あら熱が取れたら冷蔵庫に入れて保管します。1週間くらい保存が可能です。

しょうがのピリッとした辛み成分のジンゲロールには血流をよくする働きがあります。血流が良くなることで血行不良が改善し冷え性に効果的です。  
香り成分のシネオールには食欲増進や疲労回復の作用があるとされています。



## アンティークとビンテージ

「アンティーク」には一応の基準があります。製造された時点から100年経ったものであり、希少性や美術的価値があるものが「アンティーク」とされています。

「一応」の基準なので絶対ではありません。家具などは100年という時間より、大量生産で作られていないこと（第二次世界大戦以前の生産）を重視する場合もあります。



## アンティークとビンテージ

「ビンテージ」は、製造から20～30年以上、100年未満のものとされています。

ブドウのできが良い年のワインを「ビンテージ・ワイン」と呼んでいたことが由来で、名品や希少品、その当時話題になったアイテムなどの価値のある古いものを「ビンテージ」と呼ぶようになりました。

（カメラ・楽器・古着など）

